

教育支援だよりは、先生方と支援教育に関する「こんなこと良かった！」「役に立った！」といった情報共有を目的に発行しています。瀬谷支援学校の取り組みを多くの方に知ってもらうためのおたよりです。

## 瀬谷支援学校 支援室（教育支援チーム）スタッフの紹介

✿ 困った時の応援団です。まずは支援室へ。一緒に考えましょう！✿



岡本

### OT（作業療法士）

OTは着替えやトイレなど身の回りのこと、運動や作業などでの身体の使い方や道具の使い方、活動や行動面での困ったことなどに対応します。

身体の使い方や表には見えない感覚面の問題が、作業や行動面の問題につながっていることもあります。グッズも含めた環境設定や有効な支援方法などを一緒に考えますのでご相談ください。



川内

### ST（言語聴覚士）

STのかわうちです。言葉の発達が専門です。理解、認知、発信、聞こえ、コミュニケーション、読み書き等の支援方法を考えます。周囲の接し方で困難さが軽減されることもあります。どうしていくと良いか、皆で考えていきましょう。



青木

### 教育相談コーディネーター

「いつもと違うなあ」「なんだか気になるなあ」という、毎日子どもとかかわる先生だからこそ気づいたことを是非、支援室にもお話してください。  
一緒に考えていきましょう。

### PT（理学療法士）

- ・姿勢保持や運動の特徴についての実態把握
- ・身体の特徴や変化への助言
- ・医療的ケアなどが必要な児童生徒へのかかり方への助言
- ・補装具（車いす、補装靴、体幹装具等）の使用についての助言、及び外部機関（病院等）との連携

### 心理職

問題行動(例：こだわりが強すぎて他の児童生徒が困ってしまう)に対する対応の仕方や、**学習環境の整え方**(例：視覚的な手がかりを有効に使う)、情緒や対人関係の学びへの支援や、社会性を養うための支援と一緒に考えていきます。

※県立の特別支援学校にはPT、心理職も所属しており、相談をお願いすることができます。

## ✿ せや連携支援室への相談事例の紹介✿

6月になり、子どもたちの様子もわかってくる一方、日々の指導で気になることや支援方法に悩むことも出てくる頃ではないかと思います。そこで、今回はこれまで、せや連携支援室に寄せられた相談事例を紹介します。日々の悩みに少しでも近い事例があれば参考にしてください。ちょっと違うかな…、というときには電話相談や巡回相談でも対応しています。



### 「学年コンサルをしてもらいたい」 中学校からの相談です。

「学校全体でみると落ち着いているが、各クラスに気になる生徒は複数名いる。学年全体のコンサルテーションをしてもらいたい。」

→事前に気になる生徒の情報を各教科担当にも確認して書き出してもらってから、授業観察を行いました。教科によって違う姿や、休み時間の級友との関りを見ていきながら、生徒の特性や困りポイントなどを探っていました。放課後に先生方と支援方法を検討すると、教科担当性のため、個別支援だけでの対応は難しそうだということが確認できました。そこで、個々の生徒への支援に絞るのではなく、学年全体で共通して実施できるとよい授業環境を整え、その上で個別の支援をしていくことになりました。PC入力でのノート記入の可否や、授業の質問をどのタイミングで受けるか（授業のルールの共通化）など、生徒にとってわかりやすく、かつどの教科でも実施可能な環境づくりを話し合いました。



### 「他害や自傷がある」 小学校支援級児童の相談です。

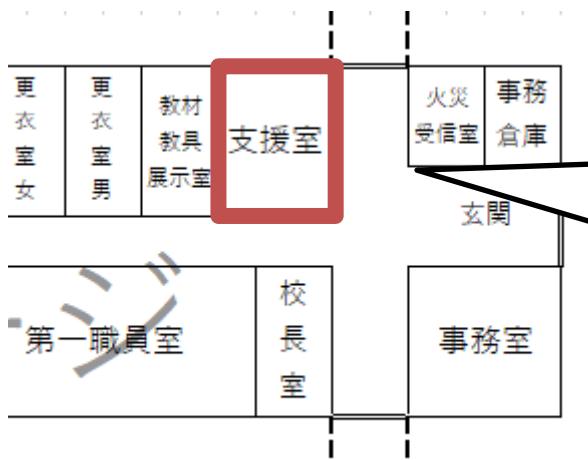
「自傷を制止すると他害になってしまい、どのように対応すればよいか苦慮している。自傷は頻繁にあり、原因も掴めていない。」

→見通しが持ちにくい場面で自傷が出やすいようでした。そこで、スケジュールを多層的に示していくことで、小さな不安を解消することを目指していくことになりました。一日の予定だけでなく、授業の中の予定、一つの作業の手順を事前に伝えていくことにしました。要求やわからないことを聞きたいときに他害となることもあるので、発語がない児童だが、代替手段による発信行動も教えていくことになりました。

## ✿ せや連携支援室・教育支援チームより ✿

相談事例の紹介はいかがでしたか？瀬谷支援学校では、作業療法士（OT）と言語聴覚士（ST）が在籍しているため、専門職による相談も実施しています。学校教育活動に専門職の視点を取り入れることで、新しい支援方法を見つけることができるかもしれません。

よく「どの専門職に相談をすればいいですか？」という質問をいただきますが、相談内容によって、せや連携支援室の方でどの専門職が対応するか検討します。



支援室は職員玄関入って  
右手すぐ！  
来校相談、教材教具展示室の見学も  
できます。  
お気軽に支援室へお越しください♪  
(要事前連絡)